

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 2 月 25 日

所属	商経学部	職名	准教授	氏 名	松崎 朱芳
研究課題	都市における公共交通の現状と課題				
研究キーワード	交通政策、交通事業者、経営多角化、ネットワーク分析、GIS（地理情報システム）	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	4. 質の高い教育をみんなに	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	16. 平和と公正をすべての人に	
1. 研究成果の概要 公共交通の現状と課題について、千葉県を事例に研究を行った。具体的には千葉県いすみ市における自家用有償旅客運送について、経済学的な観点から研究を試みた。民間、公的な部門にも属さない地域主体が運行する交通サービスは近年、地方部を中心にみられるが、都市外縁部である千葉県でも同様の事例が見られた。研究では同運送の経済性を経済学的に整理したのち、いすみ市役所でインタビュー調査を実施した。同調査では同運送の現状と課題を整理し、その経済性を検証した。研究成果は松崎（2025）のなかで提示することができた。今後は同運送について、より研究を深め、研究成果を査読雑誌等に投稿していきたい。 2. 著書・論文・学会発表等 （できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載） 【論文（査読あり）】 特になし 【著書・論文（査読なし）】 松崎朱芳（2025）「千葉県における JR 路線の新型コロナウイルスによる影響に関する一考察」『バス事業をはじめとする地域公共交通の持続可能性に関するビジネスモデル構築に向けた研究』日交研シリーズ A-909 pp.35-60 公益財団法人日本交通政策研究会。 【学会発表等】 特になし 3. 主な経費 ・研究にあたり、ArcGIS の道路ネットワークデータの購入を行った。 ・学会参加に当たり、福岡市。大阪府豊中市、そして横浜市に出張を行った。 ・インタビュー調査に当たり、千葉県いすみ市に出張を行った。 4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等） 特になし (本文は 2 ページ以内にまとめること)					